

【生活に欠かせない地下ダム】

沖縄県

かがみはら
鏡原中学校 一年

しんざと
新里 奈々

私の住む宮古島は、四方を海でかこまれています。しかし、山がなく、川もありません。そのため、「飲み水」は簡単に得ることができません。

そこで昔から、わき水を飲料水や生活用水として使ったり、雨水をタンクにため、それをろ過して飲料水としてきました。

山があり、川がある地域では、とてもきれいな自然の水を、飲料水として使うことができるでしょう。それに対して宮古島の人々は昔から、水を得るためにいろいろな工夫をしてきたのです。

その工夫の一つとして、地下ダムが挙げられます。「地下ダム」が出来てから、人々の生活が便利になりました。地下ダム、それは地下水が豊富にあるという点、そして、地層に、水を通しにくい土と、石灰岩といい、穴やすきまに雨水をためられる岩の断層があるという宮古島の特徴を生かしたダムで、地下にダムをつくるというのは、世界初の試みでもありました。

地下ダムが出来たことにより、飲み水を安定して得られるようになり、天候まかせで、雨が降るのを待っていた農業は、スプリンクラーを通して、水を畑まで楽に届けられるようになり、人々の負担が減ったのです。

現在の宮古島は、水道水を地下ダムに頼っています。飲用として問題はありませんが、石灰岩の成分がとけこんでいるために、コップや水筒などをくり返し洗っていると、白く、うろこ状のあとが残ってしまうことがあります。しかし、このような問題を減らしていくために、水道水は水源地からくみあげられた後、硬度低減化施設で石灰岩成分を減らして、家庭に届けられています。

私達が生活するために欠かせない、飲み物、料理、お風呂、トイレ、ほとんどが水を使います。そのため、地下ダムがない生活は、考えられません。

私は、宮古島で昔使われていた水汲み場を見ってきましたが、暗く、

足場が悪い所もあり重い水を持って行き来するのは大変だと感じ、昔の人々が、水を得るためにどれほど苦労してきたかが分かりました。世界には、簡単に水を得ることができずに苦しむ人々がたくさんいます。しかし私達は、水に困ることなく生活することができています。私達生き物に欠かせない水。簡単に得られることに感謝し、大切に使っていきたいと思います。